



し・な・の

令和5年12月7日

発行 渡辺 誠

① しっかりあいさつ・② なぜ?・③ のびのびげんき

理念：「信濃町に誇りをもち、次代を担う人材の育成」 ～学びに向かう力と温かな人間性の涵養～

〒389-1313 長野県上水内郡信濃町古間 491 Tel.026-255-2373

学校・町づくりを考える ①

「学校づくりを考える日」

10月19日(木)に「学校づくりを考える日」を開催しました。午前中に1人1台端末を利用した授業公開を行い、午後は学校づくり中心講師の佐藤和紀先生(信州大学大学院教育学研究科准教授)による講演会「今なぜICT教育なのか」を児童・生徒・職員、地域の皆さんが聴講いたしました。その後は小グループに分かれて、本校8年生と地域の皆さんが信濃町の将来について語り合いました。



授業公開



- ・タブレットを使いこなしていてすごいなと思いました。授業に向かう姿勢も良いと思いました。午前中の参観もよいと思います。(保護者)
- ・各授業で先生方の工夫や熱意が感じられ、生徒の興味を引く内容でした。また、生徒に考えさせる授業が多く、大変参考になりました。(地域教育関係者)

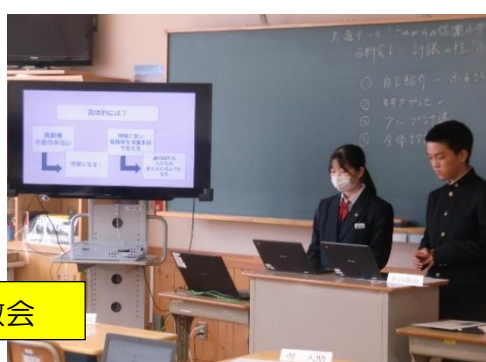


講演会



中心講師の佐藤和紀先生

- ・難しい課題をわかり易く話していただき参考になりました。コンピューターを使いこなすには知識・理解・思考・表現などの基礎学力が重要かと思いますが、学校教育が大きく変わらなければならない状況におかれていることを痛感しました。(学習支援ボランティア)
- ・大人、地域が、昔ながらの価値観のまま子どもに押し付けるような社会であってはならない。また、そんな未来に自分は生きていないという無責任な考えはせず、未来ある子どもたちのために、自分ができることをしていきたい(来賓)



分散会

- ふるさと学習について信濃小中学校の特色だと思っています。もっと学びたいという意見が子どもたちにあり、嬉しく思いました。地域の大人側は、仕組みや意義、勉強につながるよう、地域から社会や世界につながるよう心掛けたいと思いました。(地域関係者)
- 8年生が信濃町について学び、まとめ、発表し、分科会の中でもそれぞれの意見を出すことができる姿を見て、頼もしいと感じました。これからも様々な角度から応援していきたいなと思います。(地域関係者)

学校・町づくりを考える ②

「信濃町の未来を語る」社会科（6年）

6年生の社会科単元「願いを実現する政治」の学習で、「30年後の信濃町への提言」として、信濃町鈴木町長さんに直接願いを伝えることができるようになりました。12月13日の本番に向けての事前学習として、信濃町で活躍している3名（齋藤寛紀さん：落影農場代表取締役、小西隆文さん：プロスノーボーダーリブランド代表、川口 彰さん：信濃町役場総務課まちづくり企画係長）の方に講師となっただき、お話を伺ったり、自分たちの願いを聞いていただいたりする学習を行いました。「町長さんと信濃町の未来について語る会」の様子については、次号でお伝えしたいともいます。



ソマー先生 アリーヤ先生 ありがとうございます。

2学期より本校ALTとしてお勤めいただいているソマー先生、アリーヤ先生はアメリカ出身です。授業ではネイティブ英語はもちろん、子どもたちに英語に親しんでもらおうと歌やいろいろなコミュニケーションゲームを取り入れてくれています。絵やデザインの才能もお持ちで、ハロウィーンやクリスマスのEnglish Boardを作って、子どもたちを楽しませてくれています。

<12・1月の主な予定>

12月 ~ 11日(月) 個別懇談会

14日(木) 児童生徒総会②(5~9年)

18日(月) 戸隠小学校との交流学习(5年)

19日(火) 収穫祭(4年)

20日(水) 地区児童生徒会②(全)

21日(木) SOSの出し方教育(7年)

26日(火) 2学期終業式

27日(水) ~1月8日(月) 年末年始休業

*12月29日(金)~1月3日(水) 学校閉庁



1月 1日(月) 元旦



5日(金) 総合テスト⑤(9年のみ登校)

9日(火) 3学期始業式 命の教育月間開始

11日(木) 健康タイム③

16日(火) かたがご童話会読み聞かせ(4~6年)

18日(木) アルペンスキー教室(1・2年)

19日(金) アルペンスキー教室(3・4年)

25日(金) 学校運営協議会③

※各学年のその他の予定や詳細等は、学年便りをご覧ください。